

太郎山山行報告

【山行日】2021年9月20(月) 快晴

【集 合】栃木市運動公園P AM 6:00

【費 用】マイカー2台 : 2,800円

【メンバー】CL:鈴木、SL大西、嶋田、関、
廣瀬、福島、藤原

【コースタイム】栃木市運動公園P6:00＝山王峠P
7:25/7:40～山王帽子山 8:50～ハガタテ分岐 9:30
～小太郎山 10:35/10:50～太郎山 11:30/11:45～
小太郎山 12:05/12:40～ハガタテ分岐 13:30/13:
40～山王帽子山 14:00/14:10～山王峠P
15:05/15:15＝栃木市運動公園P17:30



連休に北岳・間ノ岳に登る予定だったがコロナで中止となり、代替山行として太郎山を計画した。栃木市運動公園Pを6時に出発し、光徳牧場入口のトイレに寄り山王峠先の路肩に車を止める。



出発の準備を整えストレッチを済ませて出発し、山王林道を少し戻り太郎山への道標がある登山口を登って行く。クマザサが茂る樹林帯の登山道を、山王帽子山に向かって九十九折れに登って行く。登るにしたがって展望が良くなり、振り返ると日光白根山が樹間に望めるようになる。コメツガの樹林帯を登り、傾斜が緩くなると明るく開け山王帽子山山頂に出る。

小休止し果物や菓子を食べてエネルギーを補給し、山頂の記念写真を撮ったら出発する。

山頂から樹林帯の急坂を下るが、道が幾筋かついていて歩き易い道を選んで下って行く。やがて

鞍部に着き、ここから急坂を登り返すとハガタテの頭に出る。ハガタテ薙の直登コースは通行禁止になっており、短いロープが張られている。ここからは鬱蒼とした柵やコメツガの原生林の中を登るようになる。男体山を右前方に見ながら進み、急坂を登り切ると展望が開けた小太郎山に着く。晴天に雌生まれて展望は素晴らしく、男体山はもちろん女峰山から大真名子山、小真名子山、日光白根山や尾瀬の山々まで大パノラマが広がっている。休憩してナシや菓子をいただき、展望を楽しんだら太郎



山へ向かう。小太郎山から太郎山へは岩稜のヤセ尾根を下り、慎重に足元を確認しながら乗り越えて行く。鞍部からは岩場の急登になり、登り切ると右下にお花畑の湿原が見えるようになる。

すぐ先でお花畑からの登山道と合流し、ほんの少し登ると太郎山山頂に着く。山頂は広く三角点と



石祠が置かれ、小太郎山と同様に360度の大展望が得られる。山頂で昼食の予定だったが小太郎山に戻って食べたいと云う声があり、プリンや菓子を食べながら展望を楽しむ。記念写真を撮ったら山頂を後にし、往路を戻って小太郎山へ向かう。鞍部まで軽快に下りヤセ尾根も難なく登り切り、小太郎山山頂でランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、おにぎりやパンをいただく。出汁巻き卵やゴボウの煮物、漬物などが並び、展望を楽

しみながらゆっくりランチを楽しんだ。お腹が満たされたら下山開始し、軽快な足取りで鞍部まで下る。ここから山王帽子山までの登り返しがきつく、途中で立ち休みを取りながら山王帽子山へ着く。最後の休憩を取り、残った菓子をいただきながら疲れた足を休める。下りになると皆さん元気を取り戻し、会話を楽しみながらグングン下って行く。1時間足らずで林道に出て、林道をわずかに登って駐車場所に着く。靴を履き替えたら車に乗り、光徳牧場入口のトイレに寄って帰路につく。久々に快晴の山日和に恵まれ、皆さんの満足そうな笑顔が印象的で「山は天気良ければ全てよし」を実感した山行だった。

